

みんなで ともに 乗り越えよう

第1回「浪江町 町立小・中学校に係る検討委員会」を開催しました

浪江町の帰還想定時期が近づく中、学校に係るさまざまな立場の方の意見を踏まえ町内における学校教育の在り方などの基本的な考え方を整理するため、「浪江町 町立小・中学校に係る検討委員会」を設置し、第1回目の検討委員会が10月28日、浪江町役場二本松事務所で開催しました。

検討委員会では、学識経験者、地域の代表、保護者の方を始めとした15名の委員に対して教育長から委嘱状の交付を行ったあと、現在の児童・生徒の状況や町立学校の状況を踏まえた検討が行われました。今後は、帰還後の浪江町の学校教育のあり方についての検討を行い、年内を目標に学校教育再開に向けた基本方針をまとめる予定です。



☎ 教育委員会事務局学校教育係 ☎ 0243(62)0301

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

浪江町復興計画【第二次】（中間とりまとめ）へのパブリックコメントを行います

役場二本松事務所で、浪江町復興計画【第二次】策定委員会の第3回・第4回会議を開催しました。

日付	内容等
第3回 10月26日	復興計画【第二次】の取組みの具体化
第4回 11月29日	中間とりまとめ

これまでの議論から作成した、浪江町復興計画【第二次】（中間とりまとめ）を基に、パブリックコメントを行います。多くの皆さまからのご意見をお待ちしています。

■実施時期 12月下旬から平成29年1月10日まで

☎ 復興推進課復興企画係 ☎ 0243(62)4731

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続が簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している18,788件のうち、8割強である15,583件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年10月末現在の件数です。

最近の和解事例

帰還困難区域（浪江町）に自宅を有していたが、本件事故時には自主的避難等対象区域（福島市）に単身赴任をしていた申立人について、住民票上の住所地や単身赴任中の生活状況等を考慮して、中間指針第四次追補第2の1指針I)①に基づく精神的損害の一部が賠償された事例（和解事例1129）。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

「まち・なみ・まるしえ」 オープニングイベントを開催しました

10月28・29・30日の3日間、仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」のオープニングイベントを開催し、約1,500人の来場がありました。

29日には浪江町復興シンポジウムを行い、石巻茶色い焼きそばアカデミー 木村均さんの講演のほか、石巻茶色い焼きそばアカデミー、本荘ハムフライ・ハム民会、北上コロケまるっとLab、浪江焼麺太国の代表者によるパネルディスカッションを行いました。

30日には浪江町出身の歌手・水原ゆきさんの歌謡ショーやふるさと浪江おどり隊の皆さんによる踊りの披露で会場を盛り上げました。



オープニングイベントでは、ほかにもスタンプラリーで施設内の店舗を利用すると参加できるガラポン抽選会や、町内の復興状況やこれからの取り組みを紹介する町内巡りバスツアーなど多彩な企画が実施されました。

各店舗はいずれも大盛況で、来場された皆さんも久しぶりに顔を合わせる人たちとの会話がはずみ、笑顔がいっぱいの3日間となりました。



問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

浪江町仮設商業共同店舗施設 「まち・なみ・まるしえ」がオープンしました

10月27日、「まち・なみ・まるしえ」のオープニング記念式典が執り行われました。

馬場町長は式辞で、「一日も早く町の復興を成し遂げられるよう復興のシンボルとなってほしい」と述べ、来賓の方々からもお祝いのお言葉を頂戴しました。

式典では、8月27日に決定した愛称募集表彰式が行われたほか、双葉地方森林組合・農林中央金庫福島支店から寄贈された看板、テーブル・ベンチの贈呈式、テープカットが行われました。



- 愛称募集 受賞者
 - 優秀賞 遠藤 順子さん (権現堂)
 - 「まち・なみ・まるしえ」
 - 佳作賞 渡邊 啓一さん (加倉)
 - 「コスモス商店街」
 - 平本 佳司さん (立野)
 - 「よさって・おいで広場」

●入居店舗の詳細は以下のとおりです（順不同）

※営業時間、定休日はお店の都合により変動することがあります。ご了承ください。

店名	営業時間	定休日
ローソンS 浪江町まち・なみ・まるしえ	9時～17時	日曜日
リラクア (株)マツバヤ	10時～17時	不定休
渡辺政雄家具店ホームセンター部	9時30分～15時	土・日曜日・祝日
ミッセなみえ (浪江町商工会)	10時～16時 (冬季は10時～15時)	月・火曜日
浪江焼麺太国アンテナショップ	11時～15時	土・日曜日・祝日
海鮮和食処 くるさか	11時～15時30分	不定休
カフェ コスモス	11時～15時	月・木・金曜日
キッチン・グランマ	11時～14時30分	水・土・日曜日
ウォッシュキャンプ浪江	7時～19時	なし
せんたくじゃぶじゃぶ hope one group	9時～16時 (クリーニング) 6時～19時 (コインランドリー)	土・日曜日・祝日 (クリーニング) なし (コインランドリー)

問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました！

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは

「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。



誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください！

東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

ここからは広告です。

Modulo X

双葉ホンダモーターズ (旧 Honda Cars 双葉 浪江店) です。

圧倒的存在感。日常も
ロングツーリングも上質、爽快。
ステップワゴン
Modulo X
登場。



本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字向日向29-12 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL0248-76-3115



町の農業再生に向けて

閩産業振興課農林水産係 TEL 0240(34)0245

エゴマの収穫を行いました

10月25日、藤橋地区で実証栽培を行っていたエゴマを収穫しました。6月の苗植えから4か月が経ったエゴマは、枝ごとにかくさんの実をつけました。葉や実からはシソのような爽やかな香りが放たれ、実を磨り潰すと若干の油が染み出してきました。収穫したエゴマの実は、乾燥させた後、搾油などの工程を経て、ごま油のような食用油や、ド

レッシングとして利用できます。今回搾油されたエゴマ油は、復興イベントなどで活用される予定ですが、ゆくゆくは「浪江産エゴマ」としてブランド価値のある商品として販売することを目指しています。

町内での営農をお考えの方で、エゴマの栽培に興味がある方は石井農園さんまでご連絡ください。



収穫したてのエゴマの実



石井農園の石井絹江さん(左)と三浦功三さん(右)

◎石井農園
福島県福島市飯坂町平野字中野12
TEL 080(1801)6751
(代表 石井絹江)

浪江で収穫したお米を全国にPRします

今年も酒田地区で水稲の販売実証を行い、収穫したお米について全量全袋検査を実施しました。結果、全てのお米の放射性物質は、食品基準値の100 Bq/kgを下回り安全性が確認されています。

今回のお米は、精米後、浪江町オリジナルデザイン米袋にパッケージされ、NPO法人を通して、全国の消費者の方へ販売する予定です。

また、昨年引き続き東京大



10月10日に行われた稲刈イベントに参加した学生たち



2016年度版 浪江町オリジナル米袋 (1kg)

学の学生食堂においても、今回のお米を主食に、浪江にゆかりのある食べ物を取り合わせた「浪江定食」の提供を計画中です。その他、東京都内で催される復興に関するイベント等にも今回のお米を提供し、浪江の農業再生をPRする予定です。

菜種油の販売を行っています

浪江町幾世橋地区で収穫された菜種から搾油された油の販売が始まりました。

企業組合つしま組合員の高橋俊正さんが販売を行っています。震災前、津島活性化センターの直売所では同組合が搾油した菜種やエゴマ等の油が陳列され人気を博していました。



販売用なたね油

今回の販売は震災から5年を経て初めての取り組みとなります。

搾油された油の放射性物質は食品基準値の100 Bq/kgを下回り安全性を確認しています。

菜種油は、福島市松川町の直売所で購入することができます。近くにお立ち寄りの際は是非お求めください。

◎販売委託先
福島市松川町美郷3丁目2-5
みさと産直ひろばディスカバリー
営業時間 10時～19時
(土・日・祝日は18時まで)